

最近韓国で流行っている読書方法とは？

国際交流員 金雅英 キム ア ヨン

秋と言えば、読書の季節！今回は日本と少し違う韓国の読書文化についてご紹介いたします。

日本に来て電車に乗るたびに「韓国と違うな～」と思うところがあります。それは、電車で新聞や本を読む人をよく見かけるといことです。韓国では、インターネットの発達により電子書籍やネット記事などが増えたことに加え、文庫本のようなサイズの本が少ないため、重い本よりスマートフォンやタブレットPCで本を読む人が多いです。実際に電車に乗ってみると、スマートフォンに集中している人がほとんどで、本を読んでいる人を見かけることは珍しいです。最近では、子どもでもあまり本を読まない環境になっているそうです。

このような現代の韓国人に最も適した読書方法が、今流行しています。それは、本を読むのではなく「聞く」のです。電子書籍を音声にしたオーディオブックがやっています。小説はもちろん、子ども向けの本や外国語学習に必要な本など、いろんなジャンルの本を楽しめます。このオーディオブックは、スマートフォンやタブレットPCにアプリケーションをダウンロードして聞くことができます。

アプリケーションによっては、声優・俳優さんのいきいきとした声で聞けるだけでなく、本の内容を10分程度に要約したものや、ビジネススキル、人文・教養、人生の悩みなどの講演会を動画で見られるといったサービスが盛りだくさんです。文字が読めない小さな子どもに何冊もの本を読んであげる手間が省けるので便利だという人や、出退勤や運動の時間などを活用して自己啓発を図る人も多いです。

従来の書籍数に比べると、オーディオブックの数はまだ少ないですが、週に数冊ほどアップロードされています。忙しい現代人にとっても役立つサービスなので、20万人以上が利用しているそうです。

人権標語

認め合おう  
多様な人と  
生き方を

筑陽学園中学校1年 神野 孝太郎さん じん の こう たろう



季節の生け花

太宰府市華道連盟

いちき まさこ  
一木 雅子 (湯の谷西) 小原流

花材 アレカヤシ、海松(ミル)、  
蘭、カスピア

つれづれ

太宰府短歌会

ま昼間の稲田を渡りゆく風に  
稔り豊かな穂擦れの音す  
榎寺 黒木 邦枝

法則に沿ふとき動線室外機の  
風に揺れる野菊一輪  
東観世 大久保 富士子

ラグビーの初戦はロシアの重量陣  
モールに負けず4トライで勝つ  
都府楼 猪俣 泰夫

壁つたふ雨漏りしづくが筆法を  
生み出したといふ顔真卿よ  
糟屋郡 仲道 朋子

留学生の真面目にこなすレジ係  
つたなき言葉に笑顔で返す  
五条 山田 乃ぞみ

太宰府俳句会

秋暑しカルテファイルで扇ぎ待つ  
馬場 有岡 和砂

風のなき時もコスモス色こぼし  
青葉台 武富 マサノ

新涼のやる気行くの背押され  
国分 松尾 満子

試歩の杖のびゆく幸や秋桜  
水城台 横原 瞳

石橋のつなぐ集落秋桜  
筑大野城市 北嘉与子

飛梅句会

露草の露をまといて咲きにけり  
馬場 野上 コト子

母許へ急ぐ車窓の霧しづく  
観世音寺 野田 杉子

夕霧の流れ水辺の芭蕉句碑  
筑紫野市 羽野 喜久代

霧深き峽に一軒何でも屋  
青葉台 平野 香

朝霧や汽笛高なる船  
星ヶ丘 江里口 幸生

宝満句会

百歳に一族揃ふ敬老日  
大野城市 稲岡 とみ子

客去りしあとの客間の秋冷ゆる  
高雄台 川路 泰子

しみじみと齢数ふも敬老日  
大佐野台 金丸 恵子

秋冷や小犬を抱き一と眠り  
青葉台 本山 晴子

秋冷に目覚めて仰ぐ明の月  
福岡市 工藤 友子

都久志てんじん句会

桐一葉ひとに委ねる身の重し  
湯の谷西 矢野 杏子

引越の箱に残りし唐辛子  
筑紫野市 津和崎 幸枝

唐辛子棚田の村の空真青  
福岡市 北川 朴洋子

釉薬の染み込む陶土こぼれ萩  
福岡市 富津 英里子

空深く四方に水澄む原城址  
青葉台 彦坂 正学

太宰府川柳倶楽部

一発はこの子を糺す熱い愛  
観世音寺 松浦 ちえ

ひやかしの客でも嬉し閑古鳥  
大佐野 小鹿野 桂

夜寒にも宴の余韻心地よく  
都府楼 杉 良子

帰省子へ手作り料理腕が鳴る  
筑紫野市 吉田 敬子

朝になつても姉は手術を不安がり  
福岡市 王丸 真知子